

【熊本S. J. C. D. 例会 抄録】

演 題 EMD®による歯周組織再生療法における骨補填材の併用についての検証

演者名 陶山 新吾

日 付 2012年8月28日

keyword

1. 歯周組織再生療法
2. エムドゲイン® (EMD®)
3. 骨補填材

抄 録

歯周組織再生療法は、1982年 NymanらがGTR法を報告し、1998年以降EMD®の臨床応用がなされてきた。現在では、EMD®はGTR法とほぼ同等の効果が得られ、術式の簡便さ、膜の露出の危険性がないことから臨床で応用される機会が多い。

2011年1月の例会にて、EMD®に骨補填材を併用した歯周組織再生療法の症例と、現在使用されている骨補填材についての報告を行なった。EMD®と骨補填材の併用療法に関して有用であると 2001年 Froumら , 2005年 Coretelliniと Tonettiら が報告しているが、一方では両者に有位差は認めないと 2011年 Meyle Jら、2010年 Tuらは報告しており、文献的には併用する有用性は立証されていないようである。今回、再生療法を行ない2年6ヶ月経過した部位をコーンビームCTにて評価を行い、骨補填材の併用が有用であったか検証してみたい。諸先生方のご意見、ご指導宜しくお願い致します。